



のびのびキッズ 通信



令和6年 夏号
社会福祉法人鳥取福祉会保育部
のびのびキッズ 発行

暑い夏がやってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。夏の楽しみといえば・水遊び！青空の下で子どもたちは大喜びで水しぶきをあげ楽しんでます。3才未満児はシャワーなどで水に慣れることに、3才以上児はプールでワ二あるきやビート板を使った遊びの中で水の流れを経験し、水に浮かんだりもぐったりすることに挑戦します。運動指導員と遊ぶ「のびのびプール」で子どもたちの一番人気は『みんなでバタ足』遊びです。子ども5人程度で大型のビート板に乗り、バタ足で進んでいきます。友だちとプールの端から端まで泳ぎ切れば大きな達成感を感じることができ、協同性も育めます。鳥取福祉会では熱中症対策や入水人数、監視体制などプール遊び・水遊びに関する安全基準を作成し、それに照らし合わせて実施しています。大きな怪我や事故がないよう見守りながら「楽しかった」「こんなことができるようになったよ」子どもたちにとって「最高の夏」になるようサポートしていきたいと思ひます。



『みんなで泳ぐと楽しいな』

4.5才児 のびのびDAYを紹介します

※写真は一部前年度以前のものを使用しています

鉄棒、跳び箱など少し難しいことにも挑戦!!『できるかな...やってみよう!』...からだところを育みます



ダンゴムシに変身♪前転遊び



鉄棒廻りにつながる逆さ遊び



鉄棒前廻り



ボール投げ遊び



体全体で平均台渡り



カエルに変身 跳び箱のり



跳び箱開脚跳び



二人組遊び「手押し車」



二人組遊び「仲よし渡り」



ドッジボール



短縄跳び



ブリッジ

おうちでできる うんどうあそび ~プール編~

STEP1 『ブクブクかにさん』



水に口をつけて息を吹いてみよう!

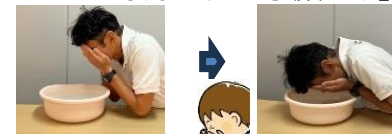
「保護者の皆様へ」

カニさんみたいな泡がでるかな?

=MEMO=

洗面器などに水をため、口をつけて息を吹いてみよう!「(水中で息を)吐く⇔(水上で)吸う」水泳の“息継ぎ”につながります。

STEP2 『“なんちゃって”顔つけ』



両手で「マスク」をつくって...



手の甲を水面につけてみよう!

=MEMO=

『特製マスク』装着で口や目鼻の浸水をブロック!こうすれば...お顔つけが簡単にできちゃったー!

・必ず保護者の目の届く所で行ないましょう ・成果にとらわれずチャレンジを認める声掛けや関わりをしましょう



運動遊具紹介コーナー



保育園・こども園で使用する様々な運動遊具を紹介するコーナー!
今回は特別編として・坂梨運動指導員が作成した遊具を紹介します。

ボールポットン



動物たちにたーくさんエサをあげよう!ボールを「ひろろ」「にぎる」「(ねらって)入れる」などの動作を経験します。

三角トンネル



くぐったり、かぐれたり...。四つばい歩行を促します。壁面の小窓から「みつけた!」かぐれんぼ遊びも楽しめます。

お弁当箱



好きなおかずでお弁当をつくってみよう!はがしたり並べたり...微細運動で手指の感覚や感性を磨きます。



~坂梨指導員より~
『お菓子の箱や段ボールなど廃材も利用しながら、子どもの運動興味を刺激する遊具を作成しています。これらも使いながら楽しく体を動かして多様な動作を経験しましょう♪』

のびのび コラム



『そとあそび』のススメ



「現代っ子は外遊びが不足している」「外遊びは子どもの成長にとって大事だ」...メディアなどでこのような声が聞かれることが度々あります。子どもにとって外遊びにはどんな効果があるでしょうか?その①:多くの人にとって日光を浴びることはカルシウムのバランスを整える事を助け、骨の健康を保つのに働くビタミンDの形成が促されます。そして体内時計を正常に保ち、免疫力も高めます。その②:寒い日や暑い日、風が吹く日など戸外には刺激がたくさんあります。その中で遊ぶことでその環境への適応力がある、丈夫な体を手に入れることができます。また外遊びは集中力につながる脳の前頭葉の活性化を促すと言われています。さらには...その③:戸外には時折足場が悪く、すべりやすい所や危険な場所もあります。そこで安全な身のこなしを覚える大切な機会となります。また外遊びは、「かぐれんぼ」に代表されるように広い空間を使って遊びますから、子どもたちは物体の位置・方向・間隔など、空間に占めている状況を素早く認識する能力「空間認識力」を高めることにもつながります。暑いこの時期には水分補給など熱中症対策も忘れずに。



~公益財団法人 日本スポーツ協会 アクティブチャイルドプログラムより一部引用~